



<特集>

“ESOMAR Client Survey”
結果報告(日本版)

TOPICS

- ・Global Market Research 2020 レポート【第3回】
- ・With コロナ時代に向けたリサーチ業界の準備【第9回】
- ・《中堅リサーチャー育成講座》パイロット事業 第一弾
- ・『市場調査のプロジェクト・マネージャー育成セミナー』を開催



配信日: 2020.12.15

新型コロナ第3波が続く中、皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

流行語大賞やサブスク大賞などは、コロナ関連の用語やサービスが受賞し、2020年は新型コロナウイルス一色で年の終わりを迎えそうです。

新型コロナウイルスの影響で、売り上げが伸びたものといえば、感染症対策グッズ(マスク、消毒液、体温計)、巣ごもり需要による食品関連(冷凍食品、胚芽飲料、お菓子)や食材・出前宅配サービス、在宅勤務関連(webカメラ、ヘッドセット、ディスプレイなどPC周り、機能性の高い椅子、Zoom)、あつまれどうぶつの森やビジネス書籍、ソロキャンプ用品と数々の商品やサービスがありました。

Olympic yearとなる2021年は、どのような年になるのでしょうか。

どんな商品やサービスが生まれ、流行っていくのでしょうか。想像するだけで楽しみです。

ワクチン投与などによってコロナ禍が終焉し、明るいニュースやワクワクする出来事に触れていきたいです。

<JMRA 広報・宣伝委員会>

[>メルマガ登録について詳しくはこちら](#)

<特集> ESOMAR Client Survey 結果報告(日本版)

市場調査業界はクライアントの期待にどう応えるか! ?

9月14日~17日にオンラインで開催された“ESOMAR Insights Festival 2020”の関連企画として実施された、“ESOMAR Client Survey”(顧客調査)の結果が11月末にようやく公表されました。世界69カ国・地域の640名にのぼる調査ユーザー・発注者の皆さまから回答をいただいた、画期的なサーベイになったと言ってよいと思います。また、日本からはこのメルマガの呼びかけに応えていただいた、37名の方々(全体の6%に相当)に回答を寄せていただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

報告書全文の日本語訳を用意しましたので、興味深い結果をぜひご覧ください。

[> 報告書\(原文:英語\)はこちら\(PDF:1511KB\)](#)

[> 報告書\(日本語訳\)はこちら\(PDF:1987KB\)](#)

なお、ESOMAR 及び JMRA を含む各国の市場調査協会では、このサーベイを最初の取り組みとし、今後も継続的に実施していきたいと考えています。クライアントの皆さまには、次の機会にもぜひご協力をお願いしたいと思います。JMRA としても、引き続き日本語版のアンケート画面を用意するように働きかけていく所存です。

調査結果のポイントは、以下のように要約されています。

- (1) 調査プロジェクトの内製化が進んでいる
- (2) COVID-19 と景気後退が直面する課題である
- (3) 当面は最先端技術の活用よりも、効率的でシンプルな調査が優先される

また、分析を担当されたレイ・ポインター氏は、調査会社への提言を次のようにまとめています。

- 1) 顧客内部実施調査の成長を促進する
- 2) 顧客の社内では容易に構築できないサービスを提供する

[> 詳しくはこちら](#)

<TOPICS> Global Market Research 2020 レポート【第3回】

激変したトップ 25 社の顔ぶれ: 広がった土俵!!

前回までに、ESOMAR の国際業界統計である『Global Market Research 2020』がその調査対象定義を拡大させ、新領域として「テクノロジー主導調査」と「レポートニング」を加えたことで市場規模が一気に約 2 倍になったこと、それらの内訳となる 8 つのサブセグメントについて解説してきました。

その結果、従来の市場調査業界の勢力図は大きく塗り変わりました。下表は、今回 ESOMAR が集計した 2019 年度の Top-50(世界売上高上位 50 社)から Top-10 を抜粋したものです。Top-10 内に Adobe、Salesforce、IHS Markit、CoStar といった、「知られてはいたけれども(私たちからは)調査会社とは認識されていなかった」企業が入り、常連だった 7 位以降の企業が押し出されることとなりました。

ESOMAR's Global Top-10 (GMR 2020)

(単位: 百万USドル, %)

ランキング		企業名	本社 所在国	2019 売上高	
2019	2018			世界計	前年比%
1	1	Nielsen	USA	6,498	-0.3
2	3	Gartner	USA	4,245	6.8
3	2	IQVIA	USA	4,139	7.6
4	-	Adobe Systems	USA	3,206	31.2
5	4	Kantar	UK	2,870	9.8
6	-	Salesforce.com	USA	2,506	32.0
7	5	IPSOS	France	2,243	8.6
8	-	IHS Markit	UK	2,198	5.6
9	6	GfK	Germany	1,673	5.2
10	-	CoStar Group	USA	1,400	17.4

視点を変えてみると、従来の「成熟した」、「静かな」市場調査業界はもはや過去のものとなり、私たちの周囲ではデジタルデータの分析やビジネスへの活用が大いに注目を浴び、巨額の M&A 資金が投入されるような「ホットな市場」になっているのです。これは、「大いなるチャンス」だとは言えないでしょうか？

連載の最後を締めくくるにあたり、新たな業界勢力図の Top-25 を概観するとともに、今後の方向性について再度考察してみたいと思います。

[> 詳しくはこちら](#)

<TOPICS>With コロナ時代に向けたリサーチ業界の準備【第 9 回】

ESOMAR APAC インサイトフェスティバル 2020

11月2日(月)3日(火)の2日間にわたってESOMAR APAC 2020がオンラインで開催されました。

リサーチ業界の世界最大の組織であるESOMARは、毎年世界の各地でさまざまなテーマのカンファレンスを開いていますが、このESOMAR APACはアジア太平洋地域のイベントです。今年のESOMAR APACはオンラインになりましたが、当初の開催予定地はインドのニューデリーでMRSI(インドリサーチ協会)が運営に関わっています。

リサーチ業界の成長には、テクノロジー領域の成長が欠かせないということは言うまでもないことですが、インドのIT領域での成長には世界的に注目が高まっています。今年のESOMAR APACインサイトフェスティバルではAIを活用したリサーチが大変注目されています。その概要をご紹介します。

[>詳しくはこちら](#)



<TOPICS>《中堅リサーチャー育成講座》パイロット事業 第一弾

『市場調査のプロジェクト・マネージャー育成セミナー』を開催しました！

JMRAでは「中堅リサーチャー育成講座」立ち上げの準備を進めています。基本コンセプトは「世界に学び、大学院MBAコースなど近接領域の成果に学び、必要スキルの拡張を図る」ことです。

12月2日に、そのパイロット事業の第一弾として、『市場調査のプロジェクト・マネージャー育成セミナー』をオンライン(Zoom会議)形式で開催しました。

当日は、JMRA 村上専務理事からの挨拶と趣旨説明に始まり、JIS 認証支援センター長の一ノ瀬裕幸氏より、「中堅リサーチャーに必要なマネジメント知識」と題して本講座の全体構想の説明と、英国市場調査協会(MRS)が使用している研修用教科書(抜粋日本語版)のエッセンスが紹介されました。

後半は、JMRA 外部理事でもある立教大学経営学部の佐々木 宏教授(兼キャリアセンター部長)より、「利益創造をもたらすプロジェクト・マネジメント」の講義が行われ、中堅リサーチャーの悩みごとの根にある市場調査業界にとっての「プロジェクト」の意味や特徴、事業との関連性が紐解かれました。また、JMRA の『第 45 回経營業務実態調査』のデータを解析した、「従業者 1 人当たり売上高」と「調査事業売上高対人件費率」から導かれる、日本の市場調査業務の特性に関する分析などとともに、利益創出の方策が説明されました。

[>詳しくはこちら](#)

JMRA では、近々に詳細なカリキュラムを整備し、中堅リサーチャーの方、各会員社の教育・人材育成担当の方、広く学ぶ意欲のある方々に向け、情報発信をしていきたいと考えています。「こんなテーマがあつたらいいのに」など、皆様のご意見・ご要望を募集しています。



<TOPICS> 新型コロナに翻弄、一方、それに立ち向かう逞しさも

新たな模索が始まった一年を振り返ります

2020 年は、新型コロナウイルス感染症が全世界で猛威を振るい、経済活動の急激な鈍化に見舞われる中、リアルの接触を避けるためのオンライン・コミュニケーションが急速に普及しました。市場調査業界も、大幅な在宅勤務を取り入れた勤務体制への変更や、グループインタビューのオンライン形式への切り替え等、社会情勢の大規模な変化に対応しました。

この歴史的な混乱の年を、JMRA ウェブ・メルマガ分科会担当理事の小柳雅司氏に振り返っていただきました。

[>詳しくはこちら](#)

ヒューマンリソース部署必見！

<TOPICS>セミナーのお知らせ

定性リサーチャー オンライン交流会

2021年1月8日(金) 16:00～18:00

●定性リサーチャー オンライン交流会

定性リサーチャー オンライン交流会に参加しませんか。
テーマはコロナ禍における「オンライン定性」「リアル定性」。

定性リサーチを実践する皆さまのネットワーキングと学び合いの場を目指し、交流会を企画しました。

第1回はコロナ禍におけるオンライン、リアルの各インタビュー実施の課題と工夫がテーマです。

《スピーカーセッション+ディスカッションセッションの2部構成》

スピーカーからの問題提起を共有し、続いて参加者同士でディスカッション。

オンライン定性は技術面だけでなく質の観点からも、またリアル定性は安全対策と質の確保の両立など、現場での悩みや工夫を語り合しましょう。

・日程:2021年1月8日(金) 16:00～18:00

[>詳しくはこちら](#)



応用

定性調査 分析力養成講座

2021年1月13日(水)・20日(水)・27日(水)・28日(木)

●定性調査 分析力養成講座(オンライン講座)

定性データを読み解き、何を意味するのかを見つけ出し、クライアントにとって有用なアクションに繋がる情報へと整理していくことが、「定性調査の分析」です。

本講座では、このプロセスを講師と一緒に体験していきます。

・日程:2021年1月13日(水)・20日(水)・27日(水)・28日(木)

[>詳しくはこちら](#)

<連載>ズームアップ！わが社のリサーチャー

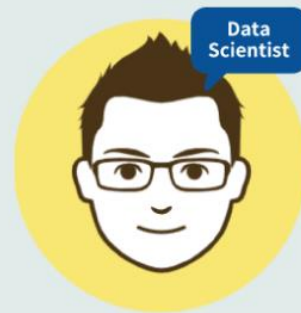
毎回、各社の中堅リサーチャーが「実名？」で語るこのコーナー。

今回はデータサイエンティスト編として、株式会社クロス・マーケティングの T.N.さんが登場。

ビッグデータや AI をマーケティング・リサーチの現場で取り扱うデータサイエンティストが、業務や経験を語ります。

[>詳しくはこちら](#)

28 Data Scientist



お名前	T.N.
性別	男
年齢	32歳
会社	株式会社クロス・マーケティング
経験年数	10年
好きな食べ物	寿司
座右の銘	活用されないデータはただのゴミ。
もし生まれ変わるならなりたいもの	今生を生き抜ければ、生まれ変わりは らない。

質問 1 データサイエンティストになったきっかけとそれまでの経歴

ファーストキャリアはいわゆるリサーチャーでした。何かきっかけがあったというよりは、クライアントファーストでデータ活用課題に向き合った結果として分析のオートメーションやログデータ解析のニーズをキャリア最
初期に感じたため、プログラミングができれば実現できそうということで独力で学びながら実践したのが出

<What's happened?> おすすめ記事をピックアップしてご紹介

広告・マーケティングの最新動向がわかるマーケター向け専門メディア「MarkeZine」から、おすすめ記事をピックアップしてご紹介いたします。

- 今こそマーケティングに“温かさ”を
会えない時代に心を打つ、紙媒体の特性を活かした DM のシナリオ設計

[> 詳しくはこちら\(外部サイト: MarkeZine\)](#)

- 「SNS 流行語大賞 2020」の結果を発表
第 1 位は「StayHome／おうち時間」

[> 詳しくはこちら\(外部サイト: MarkeZine\)](#)

- もう「映え」ではない！
Instagram が「コミュニティ」へ進化した理由

[> 詳しくはこちら\(外部サイト: MarkeZine\)](#)

<お知らせ>

●年末年始休業のお知らせ

JMRA 事務局は、2020 年 12 月 26 日から 2021 年 1 月 4 日まで休業いたします。
ご不便をおかけいたしますが、何卒ご了承くださいませよう、よろしくお願いいたします。



JMRA メルマガ 38 号をお届けしました。

「38」といえば…、というわけでもないのですが、近くのビジネスホテルで「最大 38 時間」という広告を見かけました。つまり、「朝 6 時にチェックインして、翌日 20 時チェックアウトの 38 時間滞在可能、朝食 2 回無料」ということです。

使い方は色々あるでしょうが、おススメは、「テレワーク★自分だけの空間で仕事に集中！効率 UP！！！」

今なら、オフィスでも“自分だけの空間”だと思うのですが、厳しい宿泊業界では「ホテルに暮らす」といったプランも出てきているようです。

◆このメールはメルマガをご登録された方に配信しています。

◆配信停止を希望される方は下記よりお願いいたします。

<http://www.jmra-net.or.jp/mailnews/>

◆このメールは送信用アドレスから配信しているため、
ご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

◆プライバシーポリシー

<http://www.jmra-net.or.jp/privercypolicy/>

◆配信元:

.....あなたの中に未来がある。.....

一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

〒101-0044

東京都千代田区鍛冶町 1-9-9 石川LKビル 2階

<http://www.jmra-net.or.jp/>

office@jmra-net.or.jp